

平成27年12月10日

各 位

 上場会社名 トミタ電機株式会社
 代表者氏名 代表取締役社長 神谷 哲郎
 (コード番号 6898)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 太田 寛
 (TEL 0857-22-8441)

為替差損の計上、並びに、通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成27年9月10日に公表いたしました平成28年1月期通期業績予想を最近の業績の動向を踏まえ、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成28年1月期通期連結業績予想数値の修正 (平成27年2月1日～平成28年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,824	4	59	53	8.18
今回修正予想(B)	1,574	△187	△161	△166	△25.30
増減額(B-A)	△250	△192	△220	△220	
増減率(%)	△13.7	-	-	-	
(ご参考)前期実績 (平成27年1月期)	1,892	53	198	197	29.94

2. 平成28年1月期通期個別業績予想数値の修正 (平成27年2月1日～平成28年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,240	△82	△1	△6	△1.06
今回修正予想(B)	1,127	△187	△129	△134	△20.41
増減額(B-A)	△113	△105	△128	△128	
増減率(%)	△9.1	-	-	-	
(ご参考)前期実績 (平成27年1月期)	1,179	△109	67	208	31.59

3. 修正の理由

<連結業績>

平成28年1月期第3四半期連結累計期間におきましては、売上においてはコイル・トランス販売は海外市場で順調に推移したものの、フェライトコア販売は中国市場では通信機器、車載向けが、また国内市場では全体的に伸び悩み、売上高は12億2百万円と前年を下回りました。営業損益においては原価率の低減、経費等の削減に努めましたが売上の減少により損失計上となりました。経常損益・四半期純損益においても当第3四半期会計期間における為替差損2千6百万円の計上により損失計上となりました。

平成28年1月期通期連結業績予想につきましては、引き続き厳しい経営環境が予想される中、売上は15億7千4百万円となる見込みです。損益面は前記と同様の理由により、営業損失は1億8千7百万円、経常損失は1億6千1百万円、当期純損失は1億6千6百万円の損失計上となる見込みです。

<個別業績>

平成28年1月期第3四半期累計期間の個別業績につきましては、連結業績において記載した理由と概ね同様の理由により、売上高は8億6千4百万円と前年を下回りました。営業損失は1億2千9百万円、経常損失は7千9百万円、当期純損失は8千3百万円となりました。

平成28年1月期通期業績予想につきましては、売上は11億2千7百万円、営業損失は1億8千7百万円、経常損失は1億2千9百万円、当期純損失は1億3千4百万円の計上となる見込みです。

(注意事項)

上記に記載した予想は、作成日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上